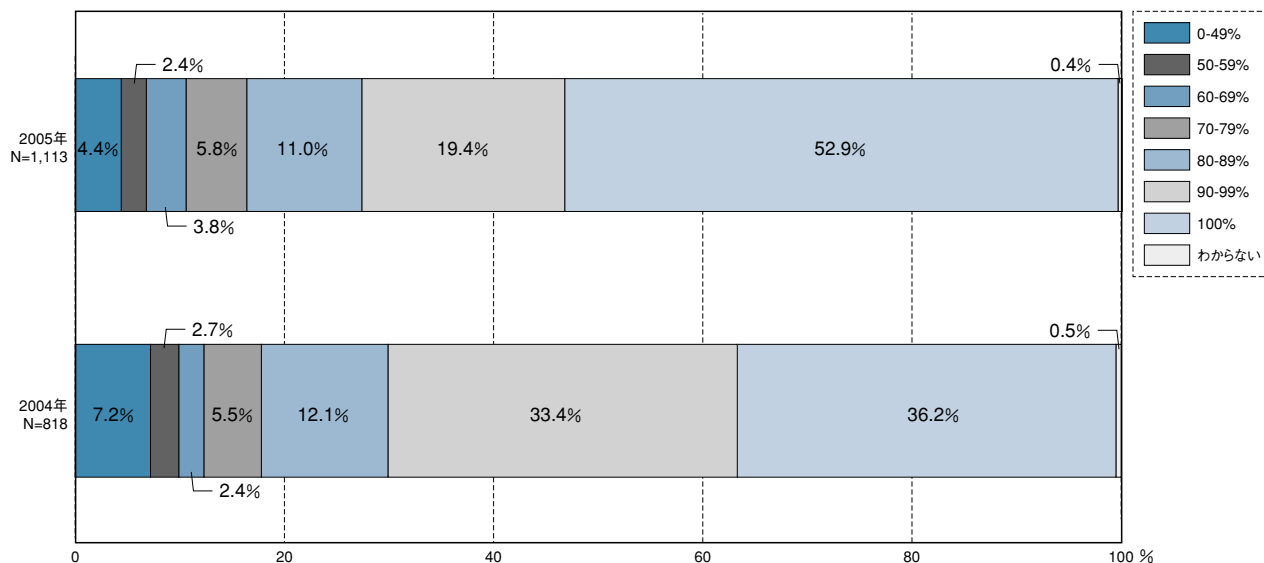


利用機器

ネット利用が可能なハードウェア接続率は過半数が100%

資料3-4-5 インターネット利用可能なハードウェア比率(2004年-2005年)

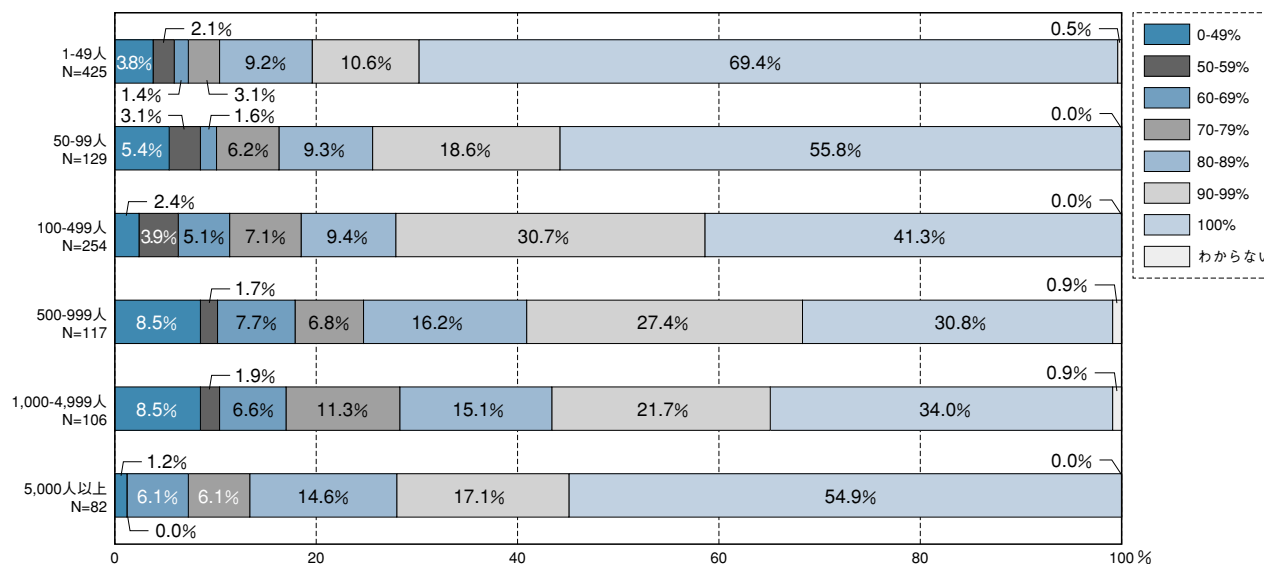


インターネット利用企業のハードウェア接続率は過半数が100%と、社内の全ハードウェアがインターネット利用可能な機器である。昨年と比較しても大幅に増加している。

©Access Media/
impress,2005

小規模企業では約70%がハードウェア接続率100%

資料3-4-6 従業員規模別 インターネット利用可能なハードウェア比率



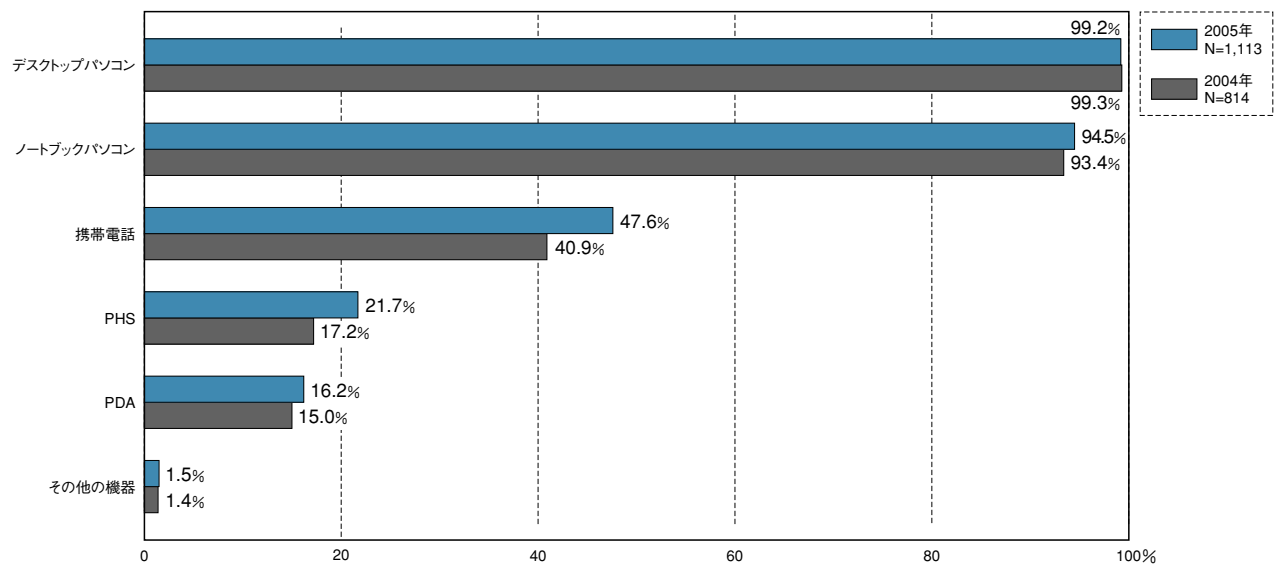
従業員規模別で見ると、インターネット利用可能なハードウェアの比率は大規模になるほど、低くなる。しかしながら、5,000人以上の大規模企業では、システムの一括導入や業務がインターネットに依存していることなどから、インターネット利用可能なハードウェアの比率が高い。

©Access Media/
impress,2005

利用機器

携帯電話のインターネット利用が7%増加

資料3-4-7 インターネット利用可能な機器 (2004年-2005年) (複数回答)

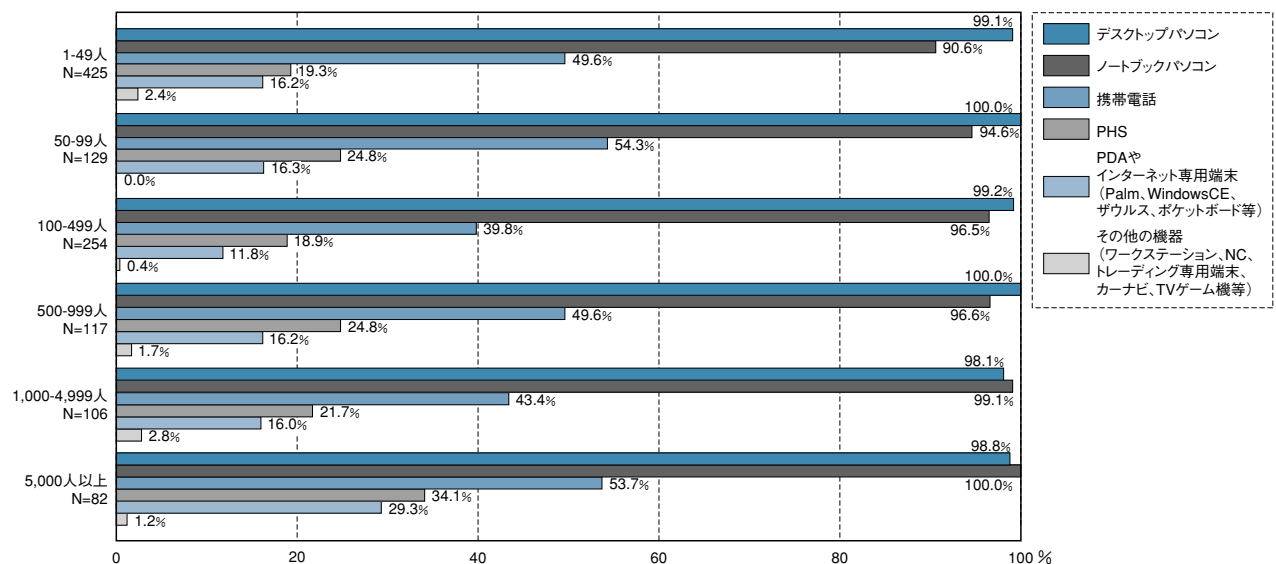


インターネット利用可能な機器は、デスクトップパソコン、ノートブックパソコンがメインである。前年と比較すると携帯電話の利用が約7%増加しており、資料3-2-21 モバイル・リモートアクセス率 (p.184) が増加していることから納得のいく数値である。

©Access Media/
impress,2005

ノートブックパソコン利用は無線LAN導入率との相関

資料3-4-8 従業員規模別 インターネット利用可能な機器 (複数回答)



従業員規模別では、デスクトップ以外の機器での状況に違いがみられる。ノートブックパソコンは、無線LAN導入率が高かった1,000人以上の大規模企業と100-499人の企業規模に多くみられる。

©Access Media/
impress,2005



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp